



一般社団法人 山口県作業療法士会

それっちゃ

# Yamaguchi



それっちゃデジタル版

巻頭言	.....	2
研修会報告	.....	3
事務局より	.....	5
理事会報告	.....	6
しっちょる	.....	10
編集後記	.....	11

# 巻頭言

## 今こそ！！ ～作業療法士として活躍の場を広げよう～



所属 山口リハビリテーション病院  
氏名 上田純也

「作業療法士のことを知っていますか？」教育機関や行政、福祉施設と様々な場で講師をする際、必ず質問をしています。私自身、医療機関に従事しており、診断をされた子ども達に作業療法を実践しています。元気な子ども達と関わる環境では、作業療法士のことは認知されていると感じます。ただ、地域に目を向けると発達領域で働いていることを認知されておらず、啓発の必要性を強く感じます。

近年、発達障害と診断される人数は増加傾向にあり、総合支援学校や、特別支援学級の在籍人数も増えています。また、診断を受けていないが、生活の場面で困り感を抱えているグレーゾーンといわれる子ども達も増加傾向にあります。子ども自身の困り感に加え、関わる保護者、支援者が対応を苦慮することも多くあります。

子ども支援委員会では、診断の有無にかかわらず、山口県内で生活する子ども達に対して支援することを目的としています。活動としては、他県を参考にしながら、学童保育や教育機関に作業療法士を派遣し、こどもの評価、環境調整、支援者に対する助言（コンサルテーション）をするための準備を進めてきました。コロナ禍の影響もあり、思うような委員会活動ができない中、講師活動を通して、啓発活動、作業療法士について説明をする機会をいただき、少しずつ作業療法士の専門性に対する期待の声をいただくことができました。

現在、子ども家庭庁、JAOT より 5 歳児健診における作業療法士の参画が期待されています。山口県内では岩国市において、行政主催の発達相談会に作業療法士が参加しています。また、連携協定を締結することとなっている宇部市からは、3 歳児健診への参加や訪問指導の要望がありました。作業療法士として活躍の場が広がっています。

しかし、発達領域の作業療法士数は多いとは言えず、委員会のメンバーのみでは全ての要望に応えることは難しい状況です。皆さんにご協力をいただくことがありと思っています。ぜひ、発達領域で業務をしている方、興味のある方は委員会の動向についてチェックをしてください。子ども達の笑顔あふれる地域共生社会を目指していきましょう。

# 研修会報告

## 2024年度 第2回学術部定期研修会

2025年1月18日開催

in 山口県立総合医療センター大会議室

「呼吸器・循環器疾患における作業療法

～ADL指導に必要なフィジカルアセスメントについて学ぼう～」

### 《感想》

第一回に引き続き、第二回の定期研修会も広島都市学園大学の高島先生が講義にいらっしゃるということで、今回も職場の同僚と一緒に研修会に参加させていただきました。高島先生が臨床時代に経験された症例のお話や、実際の訓練場面の映像などあり、循環器や呼吸器の内容をわかりやすく説明していただきました。

今回は対面での講義と実技演習（呼吸介助や肺や心臓の聴診）もあり、絶妙な力加減や呼吸介助のコツ、聴診時の聞こえ方などを直接教えていただける貴重な機会となりました。

呼吸や循環の領域は理学療法士が担うことが多いですが、作業療法士も呼吸や循環の領域を診れるようになることは、疾患だけでなく疾患に伴う生活行為のしづらさ（呼吸苦やそれに伴う生活制限、精神的な落ち込み）に対しても気づきを持つことができ、アプローチをできるという点でとても重要なことだと感じました。

今回の内容を一緒に研修に参加してくれた同僚と振り返り、アクティブラーニングに繋がりたいと思います。今回も貴重な機会を設けてくださり、ありがとうございました。

宇部中央病院 石原あやめ



## 2024 年度

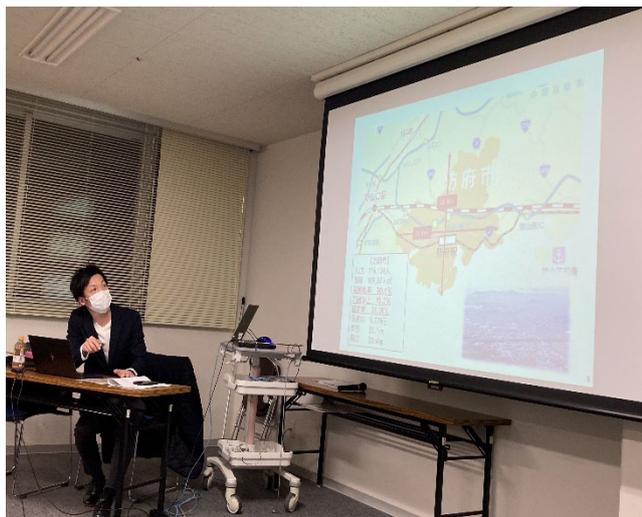
### 第 1 回周南・柳井地区勉強会 (地域リハビリテーションフォローアップ研修)



内 容 : 地域支援事業に関わるリハビリテーション専門職種の連携体制について  
～防府市リハビリテーション専門職協議会の取り組み～

講 師 : 古谷 正登氏 (三田尻訪問看護ステーション 作業療法士)

1月31日(金)に徳山中央病院にて周南地区勉強会を開催しました♪  
テーマは地域支援事業に関わるリハビリテーション専門職種の連携体制について、三田尻訪問看護ステーションの古谷先生にお話ししていただきました！周南地区としては5年ぶりの対面研修でしたが、他職種を含めて23名の方にご参加いただき、グループワークも盛り上がった様子で様々な繋がりが生まれたと思います♪ご参加いただいた皆様、古谷先生ありがとうございました！



周南地区勉強会  
担当：御書

# 事務局より

## 着文書

(2025.1.9～2025.2.4)

<他県士会ニュース>

岡山県 ニュース No.140

東京都 ニュース No.220

東京都 広報誌 No.7

石川県 ニュース 133号

福岡県 会報 158号

京都府 ニュース No.26

群馬県 ニュース 第159号

<冊子・パンフ等>

・山口県看護協会 きらめき 161

・山口県病院協会 会報 1月号

・岡山県作業療法士会

学会誌第34巻・岡山県作業療法白書

## 施設情報

(2025.1.8～2025.2.4)

<新規施設>

(周南地区)

医療提携サロン Therapylab 周南本店

〒745-0801

山口県周南市久米中央1丁目17-14 1階

TEL:070-8516-2299 FAX:

<不在籍施設>

(岩国地区)

周防大島町社協東和・橘地域福祉活動センター

## 財務より

**3月末令和7年度年会費の振込用紙がお手元に届きます。**

**コンビニで振込み可能！！**

**2024年度会費未納の方へ**

3月10日までに納付のない場合は、令和7年度の会費請求に合算して請求いたします。

4月末までに令和6年度の会費の納入がない方は、  
会員資格喪失となります。

3月下旬に正会員の方へ令和7年度の会費振込用紙をお届けします。各コンビニから振込みができる振込用紙となっております。**(郵便局では使用できません。)**

**4月末日までの納付にご協力ください。**

4月末までに納付していただいた方には5月末に会員証を送付いたします。

遅れて納付した方の会員証は3カ月単位で締め送付しますので、お手元に届くのが非常に遅くなります。早めの振り込みをお願いします。

振込用紙は8月末まで使用可能ですので、万一期日に遅れてしまっても、コンビニにて早急のお支払いをお願いします。

3月11日時点のデータを元に発送します。お手元に振込用紙が届かない場合は事務局までご連絡ください。4月23日までに申し出の方のみ再度コンビニ用の振込用紙を送付いたします。

事務局からの連絡が滞りますので、異動の際は早急に異動届を提出してください。

なお、今まで通り郵便局からの振込も可能です。郵便局からお振込みの場合はお手数ですが、郵便局にある振込用紙に会員氏名・OT協会会員番号を記入の上、下記口座にお振込みください。

**振込金額は8000円です。**

郵便振替口座

口座番号：01590-5-11556

加入者名：山口県作業療法士会

年会費は8000円ですので、ご注意ください。

お願い

- ・払込受領証を必ず保管しておいてください。
  - ・異動届は必ずご提出ください。(ホームページより手続き可能です)
  - ・県外に行かれる方は、退会届が必要です。
- 不明な点は事務局までお問い合わせください。

お問い合わせ先：山口県作業療法士会事務局

TEL：083-920-0171

# 一般社団法人山口県作業療法士会 2024 年度第 3 回理事会 議事録

議長:木下 書記:河野

日 時	2025/01/23 (木) 19:00~20:45	(場所):ZOOM
出席者	理事:木下・中村・高山・赤木・池田・井上・岩本・大田・岡藤・河野・木原・鈴木・信久・原・古谷・三宅 監事:小林 委員:天野・石丸・岡・佐藤・田村・田谷・角上・濱本	出席理事:16名
欠席者	理事:石原 監事:築地	
事務局	上田・岡原・久保田・笹川・田中・西野	
事務員	児玉・岡崎	

**文書・委員推薦依頼等報告**

(2024/11/13~2025/1/14 まで)

**【県・市町より】**

**[宇部市]**

- ・障害者自立支援審査会委員の推薦について→川上 OT
- ・2025 年度シニアすこやかプログラム<2025 年度宇部市高齢者の保健事業と介護予防の一体的実施事業>の講師の推薦について→渡辺 OT へ確認
- ・宇部市長・篠崎氏より 市長続投の挨拶状

**[山陽小野田市]**

- ・2024 年度第 3 回母子保健推進員研修会 講師派遣お礼

**[美祿市]**

- ・短期集中予防サービス検討委員会 委員の推薦→築地・國本・江本 OT

**[周南市]**

- ・リハビリテーション専門職の派遣依頼→西森 OT 下松市:リハビリ専門職同行訪問事業 講師派遣依頼 12/20→中村 OT

**[下関市]**

- ・介護認定審査会委員 所属合議体の確認

**[萩市]**

- ・介護認定審査会委員の推薦依頼 →赤木・茂刈・松田 OT

**[山口市]**

- ・山口市自立支援認定審査会委員の推薦 →工棟 OT

**[岩国市]**

- ・岩国市障害支援区分判定審査会委員 推薦→三宅・福原 OT

**【協会より】**

- ・第 10 回リハ議連総会開催の案内(12/12:16 時~)
- ・来年の参院選に向けての田中昌史氏への支援依頼

**【事務局】**

- ・会員動向確 1/15 現在会員数 997 名(前回比-3)
- ・退会 3 名
- ・休会届(2025 年度):12 名の申請あり→承認

- ・次年度総会日程:候補日:5/18(日) 場所:山口市総合保健会館予定
- ・県士会謝金規定について 2025 年度は、県士会としての規定(現行通り)で運用→理事承認

**□災害対策室**

- ・山口 JRAT 世話人会実施  
日時:12/25 Zoom 開催  
内容:事務局変更後の顔合わせ(事務局 山大 HP へ移動 小西 PT が世話人)
- ・POS 合同災害リハビリテーション研修会 3 月 Zoom 開催予定 日時未定

**【財務部】**

- ・決算に関する精算書類(活動未終了の部会・委員会は見込みで)の提出 締切 2/15

**【事業部】**

**□一般公開講座企画実行委員会**

- ・11/25 第 2 回会議を開催  
「自動車運転」をテーマに動画作成などの企画・公開は一旦中止。
- ・養成校と連携, 調整など行い, テーマに沿った講師を呼び, 様々な分野で OT が参画している事を知ってもらう(学生も)研修企画案として 1 案が出ている. 今後再度, 内容や対象者など検討する。

**□企画委員会**

- ・第 2 回会議 2/12(zoom 会議)に開催予定。

**【学術部】**

- ・現職者選択研修(身体障害領域)12/15 参加者:52 名
- ・2024 年度 第 2 回学術部定期研修会 1/18  
呼吸器・循環器疾患における作業療法 ~ADL 指導に必要な フィジカルアセスメントについて学ぼう~  
開催場所:山口県立総合医療センター参加者:19 名
- ・2024 年度 学術部主催「9.事例検討 10.事例報告」3/9

開催場所:山口コ・メディカル学院  
 対象:9.事例検討または 10.事例報告履修希望の方  
 参加者:7名(→1/20時点で8~9名参加に増)

【地域共生社会推進部】

□地域リエイブルメント推進委員会

・研修会について  
 第2回

11/23(土)対面 1日研修@山口県立総合医療センター  
 参加者:28名(内,市町担当5名,委員6名)  
 午前中は市町担当者主導でグループごとに模擬地域ケア会議,午後は吉南病院池田晶代 OTR による「動機づけ面接」に関する研修を実施。(後日,アーカイブ配信3回実施,21名参加)

第3回

6地区で対面形式にて実施(予定)

山口地区

1/17 山口コ・メディカル学院 訪問アセスメントフォローアップ研修

周南地区

1/31 徳山中央病院 地域支援事業に関わるリハビリテーション専門職種の連携体制について

萩長門地区

1/31 萩市総合保健福祉センター(ハイブリッド) 萩市と長門市の地域支援事業について

岩国地区

2/10 岩国医師会病院 退院後の地域生活を考える

下関地区

2/14 よしみず病院 地域リハビリテーションフォローアップ研修

宇部小野田地区

2/26 YICリハビリテーション大学校 退院後を支える作業療法士の新たな役割~地域を知る第一歩~

・2024 度介護予防担当者会議 2/19(水)13:00~16:40 場所:カリエンテ山口大ホール  
 各市町担当者ならびに地域リエイブルメント推進委員会から井上,原 OT がオブザーバーとして参加予定

・第3回 OT 協会地域事業支援会議 3月9日 井上 OT(+あと一人参加)  
 ・山口市委託事業(訪問 C)について:田谷 OT を調整役として進行中.  
 委託事業における事業所としての保険の検討

□認知症支援委員会

・第6回山口県認知症カフェサミット12/21 上谷,赤木,鈴木 OT 参加  
 内容:認知症当事者の方の参加,カフェ開催の活動報告,市町の活動報告等  
 OT の活動に近い有意義なイベントであったため,次年度は県士会員向けにアナウンスしたい。

□運転と地域移動支援委員会

(報告)

・12/7 第2回勉強会終了 参加者:31名  
 ・12/26 Eisai 研修会で講師:田中  
 ・1/16 JAF 診療所(JAF 事業)に同行:田中  
 ・1/21 秋穂地域の安心安全部会にて講師対応:田中

□査読委員会

・第2回査読委員会 1/10 開催  
 今年度査読結果より,査読上のトラブルなし.次年度への引き継ぎ会 2/20 に開催予定  
 課題:査読者の確保、マンパワー不足、査読レベルの基準設定等

□学会運営委員会

・<2025 年度:(山口地区担当)>第36回山口県作業療法学会準備委員  
 学会長:原氏 実行委員長:古谷氏 事務局長:池田氏  
 コンセプト:作業療法×SDGs  
 開催時期(予定):9月末から10月上旬  
 会場予定:防府駅周辺

□機関誌発行委員会

・冊子完成 県士会ニュース 2月号と合わせて送付予定  
 ・ホームページにも掲載

【教育部】

・生涯教育プログラムの基礎研修10テーマについて(可能な範囲での情報共有を実施)  
 →新制度について,施設代表者会議で説明予定.制度の狭間の会員が受講選択しやすくしていく.  
 →学術部として2025年度,8までの講義の開催継続,事例検討会(県レベル)実施予定とする.また,eラーニングの活用も可能と,アナウンスしていく。

□臨床実習指導者養成講習会

・29名申込,28名受講(うち非会員3名)無事終了

□MTDLP 研修会

・2/16 事例検討会 開催予定(9:00~12:00 ころの医療センター ファシリテーター 山田 OT)

【広報部】

・2/14 に県内進学フェアに参加(上岡,奴田原,笹川 OT)

□啓発活動委員会

・2/2 岩国地区 地域包括ケア推進大会に啓発活動予定  
 広報部,啓発活動委員会ともに Zoom 会議予定あり 広報部2回程度,啓発1回

【渉外部】

・宇部市と連携協定締結に向けての会議,1/24 19時~宇部市役所 9名参加(木下,高山,河野,信久,石原,井上,原,上田,奴田原 OT)  
 ・協定調停式 2025/2/18(木下,信久,河野,上田,奴田原 OT)

- ・2/7 JAF 診療所に同行依頼あり:田中
- ・委員交代 宇部西リハ片山 OT→畠田 OT(承認)

- り方等課題あり
- ・第2回連絡会議 日時:1/17(金)予定

#### □こども支援委員会

- ・12/3 こども支援委員会会議
- ・12/18 山口県特別支援教育研究連盟主催 ブロック研修会への講師 中村めぐみ OT
- ・1/21 日本作業療法士協会主催 教育領域への作業療法士参画に向けた意見交換会への参加 上田 OT
- ・2/16 こども支援委員研修会 10時～12時 オンライン研修 講師 仲間知穂氏 講義テーマ 学校と家庭と一緒に叶える「届けたい教育」参加者 16名(1/17時点)
- ・岩国市からの情報提供について 岩国市福祉部こども家庭課母子保健班が開催する発達相談会において作業療法士が参加している 情報提供を依頼し、今後のモデル事例として必要性に応じて紹介をしていきたい。 →現在、モデル事例の使用許可について依頼文書を提出中(→岩国市より、提出していた文書や、今後作成する資料内の抜粋掲載も可能と許可あり)
- ・宇部市協定締結会議に向けても情報提供を行なっていきたい。

#### □住環境福祉機器委員会

- ・2024年度 住環境福祉機器委員会 全県研修会 「作業療法士が伝えたい ケガをしない家づくり」 12/21開催 参加者 13名 当日事例集を配布するが、福祉用具相談支援システムの登録はなし
- ・生活行為工夫情報事業 西部ブロック研修会・会議(第2回) 12/1 福岡県ふくふくプラザ開催 岡参加 次年度は高知県(対面)開催で検討中(11/21・22or28・29)
- ・第3回生活行為工夫情報事業 第3回西部ブロック連絡会 1/17日 岡参加
- ・福祉用具相談支援システム HP の変更「IT活用支援」の項目の追加
- ・住環境研修予定 岩国地区 終了 萩長門地区 3月上旬 介護ロボット研修 山口地区(対面研修)できれば?

#### <生活行為工夫情報事業担当>

福祉用具相談支援システム活用1事例あり。サイボウズの中で情報共有をして、アドバイザーが代表して返答した。

次年度 自助具作成の研修会(コンテスト?)を企画予定。

#### 【制度対策部】

##### □介護保険対策委員会

- ・2024年度 山口県介護保険関係団体連絡協議会 フォーラムの振り返り・・・会場+オンライン全体で 124名参加, うち県士会から7名参加. 広報のあ

#### 【常設委員会】

##### □訪問リハビリテーション研修会運営委員会

- ・第15回山口県訪問リハビリテーション実務者研修会 日時:12/14(土)10:00～17:15 「訪問リハスタッフに必要な基本スキルを学ぶ」 会場:山口コ・メディカル学院 参加者 18名(OT5名) 呼吸器の業者参加もあったが、参加は少なかった. LINE グループ登録し、POS ネットワーク立ち上げたので、参加の促しや情報共有をしていきたい。

##### □中国地区合同研修会運営委員会

- ・令和7年度は山口県が担当 12/7日(日)の一日開催としテーマごとに情報交換を行うクロズド研修のみと考えている。(内容未定) 場所はコ・メディカル学院の予定。

#### 【特設委員会】

##### □地域保健総合推進事業委員会

- ・次年度活動計画案を作成し、新たな委員候補者へ声掛けを行う予定。

##### □生涯教育制度調整委員会

- ・1/12 生涯教育推進委員会 村上(現地), 信久, 木原(zoom)OT

##### □司法領域推進委員会

- ・12/18 会議開催(来年度から本格始動・・・5カ年位での企画, を目標に)
- ・1/31 山口県医療監察制度運営連絡協議会 出席 池田 OT

##### □新規会員増のための検討委員会

- ・1/8 委員会を開催 オブザーバーとして木下会長, 高山副会長にも参加
- ・新規会員の対象としては新卒をターゲットとしていく
- ・新卒で県士会入会に意義もあるものと実感してもらえるように学生の内から関りが持てるようにしていく
- ・理事会で検討・承認していただきたい事項として、各専門学校に学生に対し県士会ニュースを配布し士会活動の情報や各種研修会の情報を提供し参加できるようにする
- ・養成校と県士会が連携することについて協定を結び、新卒会員やこれから OT になろうとする世代に広報活動 (会員所属施設等に専門学校のパンフレットを掲示してもらい、新卒が確実に入会することで組織力が上がる)
- ・協定についても個人情報保護や学校側からの要望について聞き取りながら検討
- ・学生が県士会活動に関われるような保険等の仕組みの検討

# りじうら



～理事会裏話～

2025 年が始まり、みなさん、いかがお過ごしでしょうか？インフル・コロナが猛威を振るっておりますが、お元気でしょうか。今週は、日中、春の陽気を感じられるようになりました。その頃に開かれた理事会の内容の一部をピックアップしてお伝えしたいと思います。

学会の査読についてですが、1 演題につき 2 名の査読者がつくことになり、査読者の人数確保が課題となります。今後、認定・登録作業療法士など、査読者の確保を更に進めていき、円滑に運営ができるよう話し合いを進めていくとのことでした。査読をしていただける OT の先生方、大変な作業ではありますが何卒、よろしく願いいたします。

運転と地域移動支援委員会からですが、JAF からサポート依頼があり、話し合いを行っていくとのこと。運転の委員会がますます広がりを見せ、素晴らしいですね！！

こども支援委員会からは、5 歳児健診に類似する発達相談会に OT が参加するとの報告がありました。このような場に OT が参加することは、全国的にみても稀だそうです。こちらも、素晴らしい取り組みですね！！

以上で今回のりじうらは終了です。2025 年の初めに、素晴らしい取り組みをいくつかご紹介できてよかったです！2025 年がみなさまにとって良き一年になりますように祈っております。

では、また次回☆



話のネタの  
豆知識!

# しっちよる？



突然ですが、「第2ボタン」と聞いて何を思い浮かべますか？  
卒業式を思い浮かべた方は、きっと30歳代以上ですね！？  
20代の方々は「なんのこっちゃ？」ではないでしょうか。  
今回は、卒業式にまつわる甘く切ない豆知識をお送りします。

## 【第2ボタンってなに？】

卒業式の日、女性が好きな男性の第2ボタンをもらう。  
そんな伝統？がありました。  
今でもあるんですかね・・・  
人によっては、第2ボタンだけでなく、すべて無くなっている  
事もありましたね。  
ちなみに筆者は全ボタンが揃った状態で卒業しました(´;ω;`)

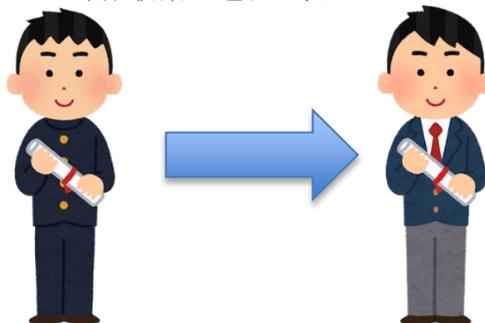


## 【第2ボタンの由来は？】

所説ありますが、戦時中の若い兵士が、出兵の前に思い人の女性に軍服の第2ボタンを渡したことが由来のようです。映画にもなっているようです。  
もともとは男性から女性にあげるものだったんですね。  
また、昔ヒットした「卒業」という歌に、第2ボタンのことが歌われていた事も、日本全国に広がった要因だそうです。

## 【今では絶滅寸前？】

今の若い世代は、第2ボタンの風習すら知らない人が増えているようです。  
一つは学ランからブレザーへの移行でしょうか。  
ちなみに筆者の住む地域では、来年度すべての公立中学校が学ランからブレザーに移行します。  
第2ボタン・・・どんどん昭和から平成初期の遺物と化していくんでしょうね・・・



## 【今の世代はどうしてる？】

調べたところ、今どきの若者はボタンではなく花束を贈りあうそうです。  
数年前に SNS で花束を贈る動画がバズって、全国的に流行ったそうですよ。  
しかも、男女問わず仲の良い友達同士で贈りあうそうです。バレンタインデー然り、時代は変わりましたね。  
それとは別に、スマホでの記念写真や卒業アルバムへの寄せ書きなんかも多いようです。

さて、今回の豆知識はどうだったでしょうか。  
この記事を書いていて、少しセンチメンタルな気持ちになってしまいました・・・  
皆さんはどんな卒業式でしたか？

# 記事の掲載依頼について

☆ 原稿締め切り日は定例で毎月第2日曜日としております。(変更の場合あり)  
 次回4月号(No.351)は令和7年3月9日が締め切りで、発行日は令和7年4月1日頃です。  
 記事掲載希望の方は下記E-MAILアドレスへ送ってください。

E-mail: [yot\\_news@hotmail.co.jp](mailto:yot_news@hotmail.co.jp)

(書式はWord、フォントは明朝 10.5P 英数字は半角でお願いします。)

\*編集の都合上、レイアウト等一部変更させて頂くことがあります。ご了承ください。

☆ ニュースに対するご意見、ご感想をお待ちしています。

<県士会ニュース編集委員会> 編集委員長: YICリハビリテーション大学校 石丸 拓也  
 (TEL) 0836-45-1000 (FAX) 0836-45-1010



山口県作業療法士会  
LINE公式アカウント



山口県作業療法士会  
公式 Instagram



それっちゃデジタル版

## 【編集後記】

3月に入り、少しずつ暖かくなってきた頃でしょうか?? 景色や自然がとても好きで、ドライブがてらよく散歩をするのですが、久々に地元の山陽小野田市のくぐり岩に行き、自然を感じながらパワーを得てきました!! みなさん、自分一押しのパワースポットはありますか?是非教えていただきたいです!



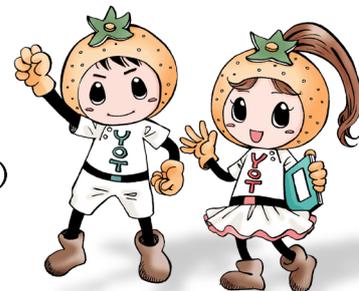
文責: 岡本



月1回発行

- 発行: 山口県作業療法士会 ニュース編集委員会
- 編集担当: 石丸 拓也 (専門学校 YICリハビリテーション大学校)
- 山本 隆次 (医療法人 愛の会 光風園病院)
- 吉長 卓真 (医療法人社団 宇部中央病院)
- 鍵本 州英 (介護老人保健施設 寿光園)
- 岡本 春奈 (リハビリデイサービスプラスワン)

□ 印刷所: 社会福祉法人山口県コロニー協会経営 ワークショップ・山口 コロニー印刷



《一般社団法人 山口県作業療法士会 事務局》

〒753-0851 山口県山口市黒川 2572-1 メゾン西京 103

事務 児玉・岡崎(Tel/Fax: 083-920-0171 Mail: [ymgc-ot@ymgcot.onmicrosoft.com](mailto:ymgc-ot@ymgcot.onmicrosoft.com))

Web: <http://www.y-ot.jp/>

